

## 市のコンセプト・方針：「泉大津ヘルシーパーク」～テーマは、自分の身体を「整える」～

## 新しい公園のコンセプト

自然を感じられる空間の質と、  
健康をテーマにしたアクティビティの多様さで、  
「ここにしかない」公園をみんなでつくる。

## 新しい公園で大切にしたいこと

- ・様々な人が遊ぶ、楽しむ、交わる
- ・ここでの活動がまち全体に広がる
- ・市民とのかかわりで成長し続ける公園
- ・質の高い維持管理

## 方針

- ・様々なアクティビティを誘導できるシンプルな芝生空間
- ・多様なシーンを可能とする空間構成とその柔軟な運用
- ・臨海部・小松緑道の活用、他の公園との連携
- ・市・民間事業者・市民の協働

## 新しい公園でできること

## ○自然と遊ぶ、自然に学ぶ、四季を楽しむ

- ・芝生空間を走り回り、森で自然と触れ合える、木々に囲まれて癒される
- ・芝生の上でピクニックをする、自然の中を散策する
- ・花壇やハーブ園を眺める、農園で野菜を育てる、食について学ぶ

## ○健康がテーマの様々なアクティビティを体験できる

- ・ジョギング、ウォーキングを楽しめる、フットサルができる
- ・アーバンスポーツ（スケボー、BMXなど）を体験・練習できる

## ○子供も大人も安心して遊べる、過ごせる

- ・自然の中を裸足で遊ぶ、ここにしかない遊具で楽しむ、BBQができる
- ・ボール遊びができる、木や花などの自然について学ぶプログラムを受けられる

## ○イベントやお祭りの拠点になる

- ・盆踊り、ミニコンサートを開催できる

## →他にもこんなことができるといい・・・

- ・ステージで文化的な活動ができる
- ・雨の日にも人が集まる、遊べる、運動できる
- ・子供用の乗り物で遊べる
- ・ツーリングやセグウェイの拠点にできる
- ・ペットと走り回り、遊べる
- ・いろんなスポーツ施設がある

## 新しい公園をどうやってつくるか

## 【整備の考え方】

## ○自由な使い方ができる芝生をメインにした公園

- ・芝生の中で、様々なアクティビティを展開
- 例：BBQ、ドッグラン、プレイパーク など
- ・ニーズに応じて新たな機能の整備・導入を検討

## ○季節や時間帯、利用者のニーズに応じた柔軟な運用

- ・ゾーニングを明確にしない多様なシーン創出の仕掛け

## 【運営・管理の考え方】

## ○“公園協議会”による指定管理

- ・隣接施設の民間事業者と市民が“公園協議会”を設立、自主ルールによる管理・運営を実施
- ・指定管理者として、芝生等での様々なアクティビティを企画・誘致
- ・アクティビティの利用料金の一部を、維持管理費用へ充当

## ○自主運営を支援する“パークセイバー”を市民等から認定し活動を促進

## 【実現に向けた考え方】

## ○周辺地域への影響に配慮する

- ・公園の周辺を木々で囲い、空間的に遮る

## ○ルールを作らなくても良い環境をつくる

- ・清潔で手入れが行き届いている雰囲気を維持する
- ・上手く活用している姿を示し理解を広げる

## ○責任をもって管理する人を配置する